

多賀城市まち・ひと・しごと創生総合戦略外部評価委員会検証結果報告

(各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

都道府県名	宮城県	担当部局課名	市長公室 行政経営担当			
市町村名	多賀城市	担当者氏名	今野庸紘			
都道府県・市町村コード	42099	連絡先	電話	022-368-1141(内線:214)	メールアドレス	kikaku@city.tagajo.miyagi.jp

No	① 交付対象事業の名称	② 交付金の種類	③ 実績額 単位:円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑤ 本事業終了後における実績値		⑥ 外部有識者からの評価		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について	
				指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由
1	次世代担い手育成プロジェクト	地方創生推進交付金	5,680,555	指標①	次世代担い手育成プログラムの参加者数	175	人	令和3年3月	319	地方創生に相当程度効果があつた	総合戦略のKPI達成に有効であつた	今後の事業の継続	新型コロナウイルス感染症の影響により、手法の変更を余儀なくされたもの等はあつたが、KPIも堅調に推移しているため事業を継続するもの。実施手法等についてはコロナウイルスの状況も見ながら検討する。
				指標②	魅力発信事業発行によるSNSへのリーチ数	1,000	件	令和3年3月	11,198				
				指標③	市の歴史と文化に誇りを感じている人の割合(感じている、やや感じている)	54.3	%	令和3年3月	46.8				
				指標④	事業に参加して自ら行動したいと感じた人の割合	60.0	%	令和3年3月	66.6				
2	歴史都市多賀城ブランド向上事業	地方創生応援税制	5,680,555	指標①	市内製造業者数	60	事業所	令和7年3月	41	地方創生に効果があつた	総合戦略のKPI達成に有効であつた	今後の事業の継続	コロナの影響で寄付が集められなかった中で、指標の向上や、維持に貢献しており、地方創生に効果があつたと言える。大人も子どもも多賀城を語るようになる仕組みの構築のためにもぜひ事業を継続していただきたい。
				指標②	市の歴史と文化に誇りを感じる市民割合	62.3	%	令和7年3月	46.8				
				指標③	安心して子どもを育てられる環境が	76.5	%	令和7年3月	78.7				
				指標④	この地域で、今後も子育てしていきたいと思う保護者割合	94.5	%	令和7年3月	93.7				
				指標⑤	学校・家庭・地域が連携し、地域で子どもが健全に育成されていると思う保護者割合	50.0	%	令和7年3月	49.9				

各事業の評価等を踏まえた地方版総合戦略の見直しの有無

見直しを行わない

地方版総合戦略を見直した場合はその内容。見直しを行わないこととした場合はその理由

令和3年度に取り組んだ地方創生事業は、本市の総合戦略に定めた目指すべき方向性と合致しており、外部有識者からも本市の総合戦略のKPI達成に有効であつた事業として評価をいただいた。このことから、本市の総合戦略を着実に推進することとし、総合戦略の見直しは行わないこととする。